



阪神・淡路大震災から30年 防災対策講座を実施

豊中市消防局は、近年、大規模災害が頻発しており、南海トラフ地震の発生も危惧されることから、市民の自助による災害の備えと防災意識向上を目的に、防災対策講座「いまさら聞けない なぜ・なんで」を市内3カ所で開催します。

阪神・淡路大震災からまもなく30年が経過するなか、先月8月8日には日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、気象庁から南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。市民の防災意識が高まっているいま、いつ起こるかわからない災害に関する知識と備えについて認識を高めていく機会とします。

防災対策講座の概要

- 開催日時および場所
 - ① 9月19日（木）14時00分から
庄内コラボセンター「ショコラ」（庄内幸町4丁目29番1号）
 - ② 9月24日（火）10時00分から
千里文化センター「コラボ」（新千里東町1丁目2番2号）
 - ③ 9月25日（水）14時00分から
地域共生センター西館「まるぷらっと西館」（中桜塚2丁目28番8号）
- 申込方法
各会場にて、事前申し込み（当日の参加も可能）

▼詳細はこちら

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/kurashi/bosai/toyonakafiredept/license/sonota/bo-usaitaisaku.html>

当日、取材を希望される場合は、9月17日（火）12時までにご連絡ください。

【報道機関からの問い合わせ先】

消防局予防課 防火普及啓発係

[担当]：末次・井上・櫻田

TEL：06-6846-8462・8445・8441

E-mail：yobou@city.toyonaka.osaka.jp